

令和元年度 公共工事の環境負荷低減施策推進委員会（第1回）

議事要旨

開催日時：令和元年9月9日（月）15:00～16:30

場所：中央合同庁舎3号館 11階 官房会議室 A, B

審議事項（1）「環境物品等の調達に関する基本方針」改正案（公共工事関係）

- ・ 特定調達品目が全国規模という条件について一昨年、昨年度緩和した方が良いと意見を言ったがこれについてはどのようなになっているのか。
- ・ 現在、技術基準の検討にあたって既特定調達品目に関するフォローアップ調査を昨年度から実施している。技術基準はそのままでは対応だけ緩和するのは難しい。今後も検討していきたい。
- ・ 環境の変化によって環境負荷および科学的知見という基準は変化すると思うが見直しは行われたのか。
- ・ 技術基準にLCA手法による定量的評価を取り入れる等、見直しは随時行っている。しかしながら、現状では原単位が明確でない等、提案者の方全てがLCAによる評価を実施しているわけではない。
- ・ 「コストが適正である」とあるが、その程度はどのような内容になるのか。
- ・ 提案品目のコストは、現在普及している通常品と比較して評価している。更に、普及することによってコストが低下する、LCA(ライフサイクルコスト)で考えると将来的にコストが低下する等の評価も合わせて行っている。
- ・ 新規提案品目の審査について、コストについての評価は提案者が検証するのか。
- ・ 提案者側しか情報を持っていないため、基本的には提案者の情報に基づき、同業他社の情報等も参考に事務局で評価を行っている。

審議事項（2）「今後の予定について」

- ・ 特になし

その他意見等

- ・ より良い物を特定調達品目に指定することで、自然と普及されるという状況があるので、特定調達品目の基準を緩和し、推奨品目を作成する等の検討を行ってほしい。
- ・ 廃プラスチックの扱いに関して世界的課題になってくるので、国土交通省としても今後

方針を示していただきたいと思う。

- ・グリーン購入法の長期的な政策を提案してもらえると今後の課題について考えやすいと思う。